

平成29年度

島根大学大学院人文社会科学研究科修士課程

法経専攻法政コース

(第1次) 入試問題

【行政法】

(社会人入試)

注 意

1. 問題紙1ページ，解答用紙2枚，下書き用紙1枚である。
2. 指示があってから確認し，解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
3. 解答は，解答用紙に清書すること。
4. 問題紙，下書き用紙は，持ち帰ること。

次の問1, 問2にすべて答えよ。

問1 行政行為（行政処分）における手続上の瑕疵として、理由提示（付記）の瑕疵がある（行政手続法8条, 14条参考）。理由提示制度の目的, 機能について説明した上で、理由提示を怠った場合や提示した理由が不十分な場合、そのことのみを理由として行政行為を取り消すことができるかどうか検討しなさい。

問2 行政機関情報公開法（行政機関の保有する情報の公開に関する法律（平成十一年五月十四日法律第四十二号））は、情報公開制度の目的を達成するために、どのような特徴を有しているか。①対象文書の範囲, ②請求権者, ③原則開示制, ④救済制度について、それぞれ説明しなさい。